

## 不飽和ポリエステル樹脂塗料 ポリサンディング NS-7998 B

**用 途**                    不飽和ポリエステル系中塗り塗料

**使用方法**

< 1口径 の場合 >

NS-7998 B にオクテン酸コバルト 8%及びハ-メック N を下記添加表に従って添加して塗装してください。

\* 最初にオクテン酸コバルト 8%を添加し十分に攪拌し、その後ハ-メック N を添加攪拌してください。

希釈する場合は、スレンモマーで 10~30%程度希釈してご使用ください。

< 2口径 の場合 >

・ コバルト側

NS-7998 B にオクテン酸コバルト 8%を下記添加表にしたがって添加してください。

・ ハ-メック側

NS-7998 B にハ-メック N を下記添加表にしたがって添加してください。

希釈する場合は、コバルト側・ハ-メック側共に、スレンモマーで 10~30%程度希釈してご使用ください。(ホットライフ 15±5分)

・ 添加表

温度	1口径		2口径	
	8%コバルト	ハ-メック	8%コバルト	ハ-メック
5℃	0.6~0.8	4.0	1.2~1.6	8.0
10℃	0.5~0.6	3.0	1.0~1.2	6.0
15℃	0.5~0.6	2.0	1.0~1.2	4.0
20℃	0.4~0.5	1.5	0.8~1.0	3.0
25℃	0.4~0.5	1.2	0.8~1.0	2.4
30℃	0.4~0.5	0.9	0.8~1.0	1.8

**研磨可能時間**      オーバーナイト

**注意事項**

- ・ 混合した残塗料は、そのまま放置しておくとも反応が進み、ゲル化・発熱します。使用後は必ず水の中で冷却した後廃棄して下さい。
- ・ 未硬化でポリエステルを研磨した場合、集塵機の中で研磨粉が発火することがありますので、十分注意してください。
- ・ 塗料は良く振ってからご使用ください。また、使用後は速やかに密栓し、冷暗所に保存してください。
- ・ ポリエステルは、多湿時に乾燥が遅くなりますので、促進剤および硬化剤により調整してください。
- ・ この塗料はラジカル重合性塗料であるため重合禁止作用のある成分が含まれる素地（ヤニ分、染料による着色基材など）は直接塗装することができませんので、ヤニ止めシーラーを塗装して下さい。
- ・ 塗装中、乾燥中とも換気を良くし、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 未硬化でポリエステルを研磨した場合、集塵機の中で研磨粉が発火する可能性がありますので、十分乾燥させた後研磨を行なって下さい。
- ・ 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛け等を着用してください。

その他取り扱い上の注意等については製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分テストの上ご使用くださいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社